

令和2年度

第 8 回 定 時 総 会

日時：令和2年6月17日（水）11時00分～

場所：ホテルさつき苑



公益社団法人 鹿屋肝属法人会

法人会の基本的指針

法人会は

よき経営者をめざすものの団体として

会員の積極的な自己啓発を支援し

納税意識の向上と

企業経営および社会の

健全な発展に貢献します

- ～ めざします
　　企業の繁栄と社会への貢献 ～
- ～ 社会はひとつのチームです
　　みんなのために貢献します ～

会 次 第

《定時総会》

11：00～

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 鹿屋税務署長あいさつ
4. 定足数確認
5. 議長選出
6. 議事録署名人選出
7. 議事

《第1号議案》 令和元年度事業報告並びに収支決算承認の件
(会計監査報告)

《第2号議案》 役員の一部選任（案）承認の件

報告事項

- (1) 令和2年度事業計画並びに収支予算
- その他
8. 功労者表彰発表
 - (1) 会長表彰（役員）、会長感謝状（保険会社）
9. その他
10. 閉会のことば

【ご来賓名簿】

所 属	役 職	氏 名
鹿屋税務署	署長	林 健太郎 様
	法人課税部門統括国税調査官	野島 直之 様

【功労賞表彰名簿】

表 彰	役 職	氏 名
会長表彰状	本会常任理事	中原 浩一 様
	本会監事	前原 和幸 様
会長感謝状	大同生命保険(株)鹿屋営業所	郡山 恵 様
		前田 実穂 様
		鈴木理枝子 様
		田之上郁美 様

【 第 1 号 議 案 】

令和元年度事業報告並びに収支決算承認の件
(監査報告)

令和元年度事業報告

1. 事業活動

「地域社会の発展と活力ある法人会をめざして」の活動理念を念頭に、本会、青年部会、女性部会が一体となり、「法人会の基本的指針」にのっとり、経営者としての研鑽を重ねながら健全な企業の発展を目指し「魅力ある法人会づくり」のため、「税の啓発活動」に軸足を置き、また地域社会貢献活動に努めた。

2. 活動報告

(1) 公益目的事業の推進

① 税知識の普及を目的とする事業

本会・青年部会・女性部会において役員及び部会員が正しい税の知識と理解を深める目的でそれぞれ研修会を実施した。

また、理事会に於いて、「消費税の軽減税率制度」について、研修会を実施した。

② 納税意識の高揚を目的とした事業

女性部会主管の小学校高学年を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」は本年度10回目となり、参加校27校、応募点数683点であった。

「税を考える週間協賛事業」として、青年部会主管による「一緒に楽しく学ぼう税in秋祭り」を関係機関の協力を得て鹿屋市中央地区商店街で実施し、税金クイズ等を行い、税の使い方等を楽しく学んだ。

税の広報活動として、会報「ほうじん」や各地区で開催のイベントチラシに、e-Tax推進の広告を掲載し広報に努めるとともに、既存の法人会広報用看板にe-Tax推進の広告を掲示して、税の広報に努めた。

③ 税制改正への提言

税に関するアンケートの実施や鹿児島県第5選挙区選出の国会議員及び鹿屋市長、鹿屋市議会議長、垂水市長、垂水市議会議長に対しての要望活動を実施した。

(2) 地域企業の健全な発展に資する事業

曾於法人会と共に開催し、会員及び市民に向けホームページや新聞広告等で広く参加を呼び掛け、経営者及び幹部社員を対象にリーダー研修会を実施した。

また、インターネットセミナーの利用促進を図り、多くの会員及び地域住民が活用した。

(3) 地域社会への貢献を目的とした事業

著名人による「新春講演会」や青少年健全育成活動に携わる団体への支援及び各地で開催の「まちおこしイベント」への支援並びに国道等の清掃活動を実施した。

また、女性部会では一般にも呼びかけ「女性の為の健康管理と栄養」の講演会を実施した。

(4) 組織・財政基盤の強化

組織委員会と厚生事業推進委員会の合同委員会を開催し、会員増強や福利厚生制度の推進に務めた。

また、全法連、南九連、県連主催の各種大会へ本会、青年部会、女性部会から参加し、税や経営に関する意見交換等を行った。

会員支援として、小冊子の配布やインターネットセミナーの利用促進等を実施した。

3. 活動実績

【公1】税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業

① 税知識の普及を目的とする事業

本会・青年部会・女性部会において、役員及び部会員が正しい税の知識と理解を深める目的でそれぞれ研修会を実施した。

消費税の軽減税率制度研修会(鹿屋第1・2支部)	4月11日	51名
講師: 鹿屋税務署法人課税部門統括国税調査官 牧幸徳 氏		
消費税の軽減税率制度研修会(南部支部)	4月12日	7名
講師: 鹿屋税務署法人課税部門統括国税調査官 牧幸徳 氏		
消費税の軽減税率制度研修会(東部第2支部)	4月17日	16名
講師: 鹿屋税務署法人課税部門統括国税調査官 牧幸徳 氏		
消費税の軽減税率制度研修会(東部第1支部)	4月19日	13名
講師: 鹿屋税務署法人課税部門統括国税調査官 牧幸徳 氏		
健康経営研修会	10月15日	35名
講師: 財政健全化健康経営プロジェクトチーム 脇田武彦 氏		
講師: 大同生命保険(株)鹿児島支社鹿屋営業所 所長 平田隆浩 氏		
新設法人説明会	10月25日	12社
講師: 鹿屋税務署法人課税部門統括国税調査官 野島直之 氏		
本会・青年部・女性部会役員税務研修会	10月25日	10月25日 32名
講師: 鹿屋税務署法人課税部門統括国税調査官 野島直之 氏		

② 納税意識の高揚を目的とする事業

小学高学年を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」は、今回が10回目となる。今回参加校は27校で応募数683点であった。

「税を考える週間」協賛事業は、青年部会主管で「一緒に楽しく学ぼう税(せい)in秋祭り」と題して主に小学生を対象として行った。「宝探し大作戦」では地域の歴史を盛り込み、「子供たちに税金を託してみよう税」では、消費税の使い道を考え、税に対する意識高揚を図った。

今年度は当会の活動実績を紹介するブースも設け、当会がどのような団体で日頃はどういう事業を行っているのか市民へのPR活動も行った。

税に関する絵はがきコンクール審査会	10月11日	事務局
審査員: 大隅美術協会副会長 向吉文男 氏		
林税務署長・野島統括官・森山会長・女性部会役員		
税に関する絵はがきコンクールの表彰式	11月10日	リナシティかのや
最優秀賞は、錦江町立大根占小学校6年水口理沙妃さんが受賞した。		
税を考える週間協賛事業(タックスフェア)	11月11日	秋祭り会場
・「宝探し大作戦」・地域の歴史を盛り込んだ地図上に問合せを設け、問題を置き、親子や友人たちと参加し、必死に探し回る子供たちの歓声が絶えなかった。		
・「子供たちに税金を託してみよう税」・税に関するクイズに正解したら、消費税としての8円区を渡しそれをどのように使うか4つの箱を準備し、税についての意識高揚を図った。		
広報誌「ほうじん」の発刊	年2回(県連発行)	

③ 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

税制改正に関する提言活動

税に関するアンケートの実施

4月

税制要望活動

・5区選出の国会議員へ要望活動を実施した。

森山会長・事務局長

11月11日

・鹿屋市長及び市議会議長へ要望活動を実施した。

森山会長・桝山副会長・事務局長

11月11日

・垂水市長及び市議会議長へ要望活動を実施した。

竹之内理事・事務局長

11月13日

【公2】地域の経済社会環境の整備改善を図るための事業

① 地域企業の健全な発展に資する事業

経営者及び幹部社員を対象にリーダー研修会を実施した。

9月17日

講師:株式会社員教育研究所 大下直樹 氏

テーマ:「リーダーシップ・部下指導」

8名

会場:鹿屋市中央公民館

曾於法人会と共に

インターネットセミナー利用状況 年間アクセス数 延べ4988アクセス

会員 延べ568ログイン

② 地域社会への貢献を目的とする事業

青少年健全育成活動に携わる団体への支援を行った。

また国道等の清掃活動も実施した。

女性部会総会時に地域社会貢献セミナーを実施

4月22日

講師:長崎大学産学官連携戦略本部 客員教授 永田保夫 氏

演題:「女性の為の健康管理と栄養」地域の食材を生かして

40名

会場:リナシティかのや

総会時に講演会を実施

5月21日

講師:鹿屋市地域包括支援センター 森ゆかり 氏

演題:「みんなで支える鹿屋の在宅医療」

67名

会場:かのや大黒グランドホテル

かのやバラ色婚活2019

5月26日

主管:青年部会

場所:かのやバラ園

90名

参加者:男女各30名 青年部会員 30名

青少年健全育成支援事業

7月21日

支援先:鹿屋市「かのやっ子クラブ」へTシャツと帽子を寄贈

女性部会員による手作り雑巾の贈呈事業

11月14日~

管内4小学校・2中学校・1養護学校を女性部会役員が訪問し、雑巾を贈呈した。

雑巾贈呈数400枚

東部第一支部による国道清掃活動の実施	12月15日
国道220号線の串良・東串良間の清掃	72名
新春講演会は著名人を招聘し、公開講演会として実施	1月25日
講師 野村忠宏氏	
演題 「折れない心」	972名
会場：鹿屋市文化会館	
青年部会主管により開催	
鹿屋市美術展表彰式で法人会会長賞を贈呈	2月1日
市美術展 鹿屋肝属法人会会长賞：松元美津子 氏(洋画部門)	
インターネットセミナーの会員以外の利用者数 年間 延 94名	

【他1】会組織の充実を図ること及び会員支援に関する事業

組織・財政基盤の強化のために、組織委員会と厚生委員会の合同委員会を開催し、会員増強や福利厚生制度の推進に努めた。

① 会員の増強や福利厚生等に資する事業

組織・厚生合同委員会企画会議	9名	7月19日	かのや大黒グランドホテル
組織・厚生合同委員会	47名	8月27日	ホテルこばやし

② 会員の交流に資するための事業

各支部において総会・研修会終了後、交流会を実施した。

③ その他、本会の目的を達成するために必要な事業

年4回機関紙「事務局だより」の発行と福利厚生等のチラシ配布を行った。

※ 令和元年度末会員数(令和2年3月31日現在) 正会員 618社 賛助会員 44社 計662社

総会・理事会等の開催報告

参加者数(来賓等含)			
正副会長会	ホテルこばやし	R1.5.7	9名
① 第1回理事会の協議事項について ② 第2回理事会開催の件			
第1回理事会	ホテルこばやし	R1.5.7	20名
① 平成30年度事業報告及び収支決算承認の件 ② 役員の任期満了に伴う役員改選案承認の件 ③ 第7回定期総会開催について ④ その他			
第7回定期総会	かのや大黒グランドホテル	R1.5.21	73名
① 平成30年度事業報告及び収支決算承認の件 ② 役員の任期満了に伴う役員改選案承認の件 報告事項 ① 令和元年度事業計画及び収支予算について			
正副会長会	かのや大黒グランドホテル	H30.7.19	8名
① 第2回理事会協議事項について ② 組織・厚生合同委員会について ③ リーダー研修会開催について ④ 「税を考える週間」協賛事業について ⑤ 新設法人説明会について ⑥ 新規会員加入承認及び退会について ⑦ 青少年健全育成事業支援について			
企画会議	かのや大黒グランドホテル	H30.7.19	9名
① 会員拡大について ② 福利厚生制度について			
第2回理事会	ホテルこばやし	R1.8.27	20名
① 組織・厚生合同委員会について ② リーダー研修会開催について ③ 「税を考える週間」協賛事業について ④ 新規会員加入承認及び退会について			
組織・厚生合同委員会	ホテルこばやし	R1.8.27	45名
① 会員拡大について ② 福利厚生制度について ③ 受託保険会社から福利厚生制度について説明			
正副会長会	かのや大黒グランドホテル	R1.10.16	9名
① 第3回理事会の協議事項について ② 第4回理事会開催の件			
第3回理事会	かのや大黒グランドホテル	R1.10.16	17名
① 新春講演会について ② 各委員会、部会、支部の活動報告及び活動計画について ③ 理事の職務執行状況の報告について ④ 新規会員加入承認及び退会について			
第4回理事会	ホテルさつき苑	R1.12.6	18名
① 新春講演会について ② 青年部会会則の変更について ③ 各委員会、部会、支部の活動報告及び活動計画について			
正副会長会	ホテルこばやし	H30.3.19	8名
① 第5回理事会協議事項について ② 令和2年度定期総会について ③ 各支部総会の開催について			
第5回理事会	ホテルこばやし	R2.3.19	17名
① 令和2年度事業計画(案)及び予算(案)承認の件 ② 令和2年度資金調達及び設備投資の見込みについて ③ 新規会員加入承認及び退会について ④ 理事の職務執行状況の報告について ⑤ 令和2年度定期総会について 令和元年度事業報告及び収支決算承認の件について 報告事項(令和2年度事業計画及び収支予算)の件 表彰について ⑥ 令和2年度第1回理事会について ⑦ 会員増強について ⑧ 支部総会について			

諸会議出席

【全法連・南九連・県連等関係】

年月日	会議名	開催場所	出席者
H31年	4月25日 女性フォーラム富山大会	富山市	中野部会長他1名
R1年	5月9日 県連総務委員会	サンディズイン鹿児島	立神副会長
	5月8日 県女連協正副会長会議	ホテルレクストン鹿児島	中野部会長
	5月15日 県連理事会	ホテルレクストン鹿児島	森山会長他3名
	5月31日 県青連協部会長会議	ジェイドガーデンパレス	横山部会長
	6月11日 県連税制委員会	ホテルレクストン鹿児島	炉山副会長
	6月13日 県連大型保障制度推進会議	サンロイヤルホテル	森山会長他2名
	6月13日 県連定時総会		森山会長他3名
	6月19日 全法連功労者表彰式	帝国ホテル	中野副会長
	7月10日 大型保障制度特別会議	旬鮮とろ	森山会長他3名
	7月17日 全法連事業研修委員会	全法連会館	中野副会長
	7月26日 県連広報委員会	ホテルレクストン鹿児島	木浦広報委員長
	7月30日 県連厚生委員会	サンロイヤルホテル	松元副会長
	7月30日 大型保障制度推進会議	サンロイヤルホテル	森山会長他2名
	7月30日 県青連協部会長会議	サンロイヤルホテル	横山部会長
	8月1日 県連事業研修委員会	サンディズイン鹿児島	中野副会長
	8月8日 県連組織委員会	サンディズイン鹿児島	下小野田副会長
	8月23日 県青連協部会長会議	ホテルさつき苑	横山部会長
	8月30日 川瀬組織・厚生委員会合同会議	川内ホテル	下小野田副会長
	9月13日 県連事務局長会議	サンディズイン鹿児島	上園事務局長
	9月25日 南九連青連協役員会	ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ	県青連協上谷田会長・前田専務
	9月25日 南九連総会	ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ	森山会長他4名
	10月3日 全法連全国大会in三重大会	津市産業・スポーツセンター	森山会長他1名
	10月4日 県青連協部会長会議		上谷田青連協会長・横山部会長
	10月4日 県青連協青年の集いin串木野日置大会	ホテルアクシアくしきの	横山部会長他18名
	11月8日 全国青年の集い「大分大会」	iichiko総合文化センタークラシック	上谷田青連協会長・横山部会長他
	11月19日 県女連協正副会長会議	ホテルレクストン鹿児島	中野部会長他1名
	11月21日 南九連青連協役員会	鹿児島市勤労者交流センター	県青連協上谷田会長・前田専務
	11月27日 県連正副会長会議	ホテルレクストン鹿児島	森山会長
	12月5日 村山謙一氏指宿法人会会长祝賀会	いぶすき秀水園	森山会長
	12月17日 県連事務局長会議	サンディズイン鹿児島	上園事務局長
R2年	1月8日 県青連協部会長会議	城山ホテル鹿児島	上谷田青連協会長 横山部会長他6名
	1月8日 県連新春賀詞交歓会	城山ホテル鹿児島	森山会長他9名・青年部会役員
	1月30日 諏訪健作氏財務大臣表彰受賞祝賀会	城山ホテル鹿児島	森山会長他5名
	2月4日 全法連事業研修委員会	全法連会館	中野副会長
	2月4日 県連広報委員会	サンディズイン鹿児島	上園事務局長
	2月5日 県連厚生委員会・福利厚生制度講演会	鹿児島サンロイヤルホテル	松元副会長・森山会長
	2月14日 県連事業研修委員会	サンディズイン鹿児島	中野副会長
	2月21日 南九連青年の集いin奄美大会	奄美観光ホテル	横山部会長他22名
	2月26日 県連組織委員会	ホテルレクストン鹿児島	下小野田副会長
	3月13日 県青連協部会長会議	ジェイドガーデンパレス	横山部会長他
	3月16日 県連総務委員会	サンディズイン鹿児島	立神副会長
	3月23日 県連理事会	鹿児島サンロイヤルホテル	森山会長他3名

【各種団体・その他】

年 月 日	会議名	開催場所	出席者
H31年	4月5日 鹿屋体育大学新入生歓迎会	リナシティかのや	森山会長他
	4月24日 鹿屋中小企業記帳指導協議会 平成30年度定期協議会	鹿屋商工会議所	森山会長
	4月27日 エアーメモリアルinかのや 歓迎レセプション	リナシティかのや	森山会長他
	4月28日 エアーメモリアルinかのや	海上自衛隊鹿屋航空基地	青年部会員
R1年	5月22日 肝属地区租税教育推進協議会「第1回運営委員会」	合同庁舎(国)	横山部会長・右田委員長
	5月23日 肝属地区租税教育推進協議会定期総会	合同庁舎(国)	森山会長・横山部会長
	6月7日 肝属地区青色申告連合会定期総会	高山漁業協同組合	上蘭事務局長
	6月25日 肝属地区税務協力団体長連絡協議会 「定期総会」	かのや大黒グランドホテル	森山会長・横山部会長
	6月26日 鹿児島産業保健総合支援センター 鹿屋・肝属窓口運営協議会	鹿屋市医師会館	森山会長
	7月23日 地域づくり交流事業実行委員会	ホテルこばやし	横山部会長 中野部会長
	7月29日 鹿屋税務署訪問	合同庁舎(国)	森山会長他
	8月2日 大隅地域共生・協働啓発セミナー	鹿屋市役所	立神副会長他
	8月21日 鹿屋市秋祭り歩行者天国連絡協議会	鹿屋商工会議所	横山部会長
	9月21日 鹿屋市秋祭り歩行者天国連絡協議会	鹿屋商工会議所	横山部会長
	10月23日 肝属地区租税教育推進協議会	合同庁舎(国)	森山会長・横山部会長
	11月1日 鹿屋航空基地開隊記念行事追悼式	鹿屋市慰靈塔公園	中野副会長他
	11月5日 肝属地区税務協力団体長連絡協議会	鹿屋商工会議所	森山会長
	11月5日 肝属地区納税表彰式 「定期総会」	鹿屋商工会議所	森山会長 下小野田副会長
	11月13日 正しい納税者の集い	鹿屋商工会議所	上蘭事務局長
	11月15日 各種団体連絡協議会「総会」	ホテルこばやし	森山会長・横山部会長
	11月15日 「税に関する作品」の表彰式	プラッセだいわ鹿屋店	森山会長
	11月30日 鹿屋航空基地開隊記念行事	海上自衛隊鹿屋航空基地	中野部会長他
R2年	1月4日 新春賀詞交歓会	ホテルさつき苑	中野副会長他
	2月1日 鹿屋市美術展表彰式	かのや大黒グランドホテル	森山会長

令和元年度 青年部会 年間事業報告書

年	月	日	事業名(行事・会議等)	場所
H31年	4	5	体育大生歓迎会	イベント広場
		16	全法連青連協役員会	大分市
		18	4月定例会	ホテルさつき苑
		27	エアメモリアルinかのや2019 歓迎レセプション	イベント広場
		28	エアメモリアルinかのや2019	海上自衛隊鹿屋航空基地
R1年	5	7	法人会 第1回理事会	ホテルこばやし
		13	法青会『意志堅固』ゴルフコンペ	大隅カントリークラブ
		15	バラ色婚活2019決起集会	カゴンマルシェ
		15	賛青会ゴルフ	大隅カントリークラブ
		15	賛青会 総会・懇親会	ホテルこばやし
		21	(公社)鹿屋肝属法人会 総会	かのや大黒グランドホテル
		22	肝属地区租税教育推進協議会「第1回運営委員会」	鹿屋合同庁舎(国)
		26	5月例会 鹿屋バラ色婚活事業『第6回バラ色婚活2019』	かのやばら園
		31	県法青連「第1回部会長会議及び役員会」	ジェイドガーデンパレス
	6	6	全法連青連協定時連絡協議会	全法連会館
		13	大型保障制度推進会議・定時総会	鹿児島サンロイヤルホテル
		18	6月例会『100%例会抜けよう法青の輪』	串良平和アリーナ
		18	大型保障制度「特別推進会議」	料亭竹千代本館
		25	肝属地区税務協力団体長連絡協議会 「定期総会」	かのや大黒グランドホテル
7	7	8	第1回歩行者天国連絡協議会	鹿屋商工会議所
		18	7月例会「繋ごう鹿屋肝属モデル！」	鹿屋市中央公民館
		23	地域づくり交流事業実行委員会	ホテルこばやし
		24	南九連青連協役員会	鹿児島市
		30	県法青連「第2回部会長会議」	サンロイヤルホテル
8	8	2	全九州沖縄青年部会連絡協議会	長崎市
		19	8月雇用関連事業例会「新時代における人材戦略セミナー」	リナシティかのや
		21	第2回歩行者天国連絡協議会	鹿屋商工会議所
		23	県法青連『第3回部会長会議及び役員会』	ホテルさつき苑
		27	法人会 第2回理事会及び組織・厚生合同委員会	ホテルこばやし
9	9	18	9月例会「軽減税率制度スタート直前セミナー」	リナシティかのや
		21	第3回歩行者天国連絡協議会	鹿屋商工会議所
		25	南九連青連協「第2回役員会」	ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
10	10	4	県法青連『第4回 部会長会議』	ホテルアクシアくしきの
		4	青年の集いin串木野日置	ホテルアクシアくしきの
		5	青年の集い串木野日置大会 親睦ゴルフコンペ	南九州カントリークラブ
		7	秋まつり歩行者天国連絡会議	鹿屋商工会議所
		15	健康経営に関する研修会	リナシティかのや
		16	法人会 第3回理事会	かのや大黒グランドホテル
		18	青年部会親睦ゴルフコンペ	大隅カントリークラブ

	18	通常総会	ホテルさつき苑
	23	肝属地区租税教育推進協議会	鹿屋合同庁舎(国)
	27	TAXフェアin鹿屋秋まつり	鹿屋市北田
11	7	全法連青連協定時連絡協議会	ホテル日航大分オアシスタワー
	8	青年の集い「大分大会」	iichiko総合文化センタークレシシアタ
	15	各種団体連絡協議会総会	ホテルこばやし
	18	「第41回鹿屋市秋祭り歩行者天国」反省会	鹿屋商工会議所
	18	35周年事業「絆でつなぐ！私たちの未来へ」事業説明会及び決起集会	焼肉番長寅”どら
	21	南九連青連協役員会	鹿児島市勤労者交流センター
	30	自衛隊開隊記念日行事	海上自衛隊鹿屋航空基地
12	2	(公社)鹿屋青年会議所・鹿屋JCシニアクラブ合同忘年会	ホテルこばやし
	6	租税教育活動	鹿屋市立下名小学校
	6	法人会 第4回理事会	ホテルさつき苑
	9	租税教育活動	鹿屋市立寿小学校
	12	租税教育活動	鹿屋市立大姶良小学校
	15	東部第一支部清掃活動	串良町・東串良町国道
	18	12月例会「よかにせとよかおごじょの絆を深める大運動会」	鹿屋市中央公園体育館
R2年	1	4 令和2年新春賀詞交歓会	ホテルさつき苑
		8 県法青連『第5回 部会長会議』	城山ホテル鹿児島
		8 鹿児島法人会 新春講演会・賀詞交歓会	〃
		16 1月定例会	ホテルこばやし
		25 青年部会設立35周年事業	鹿屋市文化会館・中央公民館
	2	14 地域づくり交流事業実行委員会例会	ホテルこばやし
		17 2月例会『法青火祭り大親睦会』	ユクサおおすみ海の学校
		21 南九連青年の集いin奄美大会	奄美観光ホテル
		21 賛育会還暦祝い	ホテルこばやし
		22 南九連「青年の集いin奄美大島」ゴルフ大会	奄美カントリークラブ
	3	13 県法青連部会長会議及び役員会	ジェイドガーデンパレス
		19 法人会 第5回理事会	ホテルこばやし

令和元年度 女性部会事業報告書

年月日	事業名	開催場所
H31年	4月5日 鹿屋体育大学新入生歓迎会	リナシティかのや
	4月22日 女性部会総会・講演会	リナシティかのや
	4月25日 全国女性フォーラム富山大会	富山市
R1年	5月7日 本会理事会	ホテルこばやし
	5月8日 県女連協正副会長会議	ホテルレクストン鹿児島
	5月21日 鹿屋肝属法人会定時総会	かのや大黒グランドホテル
	6月13日 県連総会	鹿児島サンロイヤルホテル
	6月17日 絵はがきコンクール依頼	各学校へ会員訪問
	9月25日 南九連総会	ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
	10月11日 稲に関する絵はがきコンクール「審査会」	法人会事務局
	10月18日 法育会・定例会	ホテルさつき苑
	11月1日 鹿屋市自衛隊追悼式	鹿屋市慰靈塔公園
	11月10日 絵はがきコンクール表彰式	リナシティかのや
	11月14日 雑巾贈呈	各学校へ会員訪問
	11月19日 県女連協正副会長会議	ホテルレクストン鹿児島
	11月30日 鹿屋市自衛隊開隊記念式典	海上自衛隊鹿屋航空基地
	12/19~27 稲に関する絵はがき全作品展示	鹿屋市役所
R2年	1月4日 新春賀詞交歓会	ホテルさつき苑
	1月8日 県法人会連合会新春賀詞交歓会	城山ホテル鹿児島
	1月24日 女性部会新年定例会合	料亭 義経
	1月25日 鹿屋肝属法人会・新春講演会	鹿屋市文化会館
	2月14日 各種団体連絡協議会例会	ホテルこばやし
	3月19日 鹿屋肝属法人会・理事会	ホテルこばやし

貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,205,740	1,881,449	324,291
前払金	0	4,320	-4,320
流動資産合計	2,205,740	1,885,769	319,971
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
固定資産合計	5,000,000	5,000,000	0
資産合計	7,205,740	6,885,769	319,971
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	7,450	56,327	-48,877
未払法人税等	21,000	21,000	0
流動負債合計	28,450	77,327	-48,877
負債合計	28,450	77,327	-48,877
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	7,177,290	6,808,442	368,848
一般正味財産合計	7,177,290	6,808,442	368,848
(うち基本財産への充当額)	5,000,000	5,000,000	0
正味財産合計	7,177,290	6,808,442	368,848
負債及び正味財産合計	7,205,740	6,885,769	319,971

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	800	800	0
基本財産受取利息	800	800	0
受取会費	6, 395, 000	6, 265, 000	130, 000
受取会費	6, 180, 000	6, 050, 000	130, 000
賛助会員受取会費	215, 000	215, 000	0
事業収益	1, 414, 000	353, 000	1, 061, 000
社会貢献事業収益	1, 414, 000	353, 000	1, 061, 000
受取補助金等	6, 630, 200	6, 128, 910	501, 290
受取県連補助金	160, 000	177, 410	-17, 410
受取全法連助成金振替額	6, 470, 200	5, 951, 500	518, 700
受取負担金	2, 806, 000	2, 654, 000	152, 000
青年・女性部会受取負担金	2, 806, 000	2, 654, 000	152, 000
雑収益	374, 424	470, 089	-95, 665
受取利息	35	29	6
雑収益	374, 389	470, 060	-95, 671
経常収益計	17, 620, 424	15, 871, 799	1, 748, 625
(2) 経常費用			
事業費	15, 256, 967	13, 755, 949	1, 501, 018
給料手当	3, 733, 192	3, 583, 813	149, 379
共通	3, 733, 192	3, 583, 813	149, 379
退職給付費用	168, 300	0	168, 300
共通	168, 300	0	168, 300
福利厚生費	683, 570	619, 841	63, 729
共通	683, 570	619, 841	63, 729
会議費	455, 291	476, 477	-21, 186
直接	455, 291	476, 477	-21, 186
旅費交通費	1, 428, 176	1, 319, 031	109, 145
直接	1, 054, 420	826, 476	227, 944
共通	373, 756	492, 555	-118, 799
通信運搬費	511, 533	605, 601	-94, 068
直接	123, 808	247, 479	-123, 671
共通	387, 725	358, 122	29, 603
消耗品費	878, 016	568, 800	309, 216
直接	604, 224	474, 276	129, 948
共通	273, 792	94, 524	179, 268
印刷製本費	1, 073, 056	845, 065	227, 991
直接	1, 013, 505	769, 248	244, 257
共通	59, 551	75, 817	-16, 266
光熱水料費	63, 278	57, 309	5, 969
共通	63, 278	57, 309	5, 969
賃借料	551, 650	550, 800	850
共通	551, 650	550, 800	850
保険料	23, 723	18, 920	4, 803
直接	23, 723	18, 920	4, 803
諸謝金	1, 419, 607	1, 039, 507	380, 100
直接	1, 419, 607	1, 039, 507	380, 100
支払負担金	628, 671	544, 718	83, 953
直接	628, 671	544, 718	83, 953
支払寄付金	300, 568	261, 000	39, 568

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
直接	300,568	261,000	39,568
委託費	399,420	419,760	-20,340
直接	399,420	419,760	-20,340
会場費	204,044	266,880	-62,836
直接	204,044	266,880	-62,836
表彰費	71,112	134,779	-63,667
直接	71,112	134,779	-63,667
リース料	185,069	185,069	0
共通	185,069	185,069	0
支払手数料	537,123	526,674	10,449
直接	312,190	202,040	110,150
共通	224,933	324,634	-99,701
雜費	1,941,568	1,731,905	209,663
直接	1,651,820	1,599,870	51,950
共通	289,748	132,035	157,713
管理費	1,973,609	1,644,296	329,313
給料手当	658,798	632,437	26,361
共通	658,798	632,437	26,361
退職給付費用	29,700	0	29,700
共通	29,700	0	29,700
福利厚生費	120,629	109,383	11,246
共通	120,629	109,383	11,246
会議費	212,130	148,126	64,004
直接	212,130	148,126	64,004
旅費交通費	65,956	86,921	-20,965
共通	65,956	86,921	-20,965
通信運搬費	68,421	63,197	5,224
共通	68,421	63,197	5,224
消耗品費	48,316	16,680	31,636
共通	48,316	16,680	31,636
印刷製本費	10,509	13,379	-2,870
共通	10,509	13,379	-2,870
光熱水料費	11,166	10,113	1,053
共通	11,166	10,113	1,053
賃借料	97,350	97,200	150
共通	97,350	97,200	150
租税公課	450	0	450
直接	450	0	450
諸会費	30,000	34,000	-4,000
直接	30,000	34,000	-4,000
支払負担金	132,600	133,400	-800
直接	132,600	133,400	-800
涉外慶弔費	10,000	18,809	-8,809
直接	10,000	18,809	-8,809
表彰費	60,000	58,000	2,000
直接	60,000	58,000	2,000
リース料	32,659	32,659	0
共通	32,659	32,659	0
支払手数料	333,793	166,692	167,101
直接	294,100	109,404	184,696
共通	39,693	57,288	-17,595
雜費	51,132	23,300	27,832
共通	51,132	23,300	27,832
経常費用計	17,230,576	15,400,245	1,830,331
評価損益等調整前当期経常増減額	389,848	471,554	-81,706
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	389,848	471,554	-81,706

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	389, 848	471, 554	-81, 706
法人税、住民税及び事業税	21, 000	21, 000	0
当期一般正味財産増減額	368, 848	450, 554	-81, 706
一般正味財産期首残高	6, 808, 442	6, 357, 888	450, 554
一般正味財産期末残高	7, 177, 290	6, 808, 442	368, 848
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	6, 120, 200	5, 801, 500	318, 700
受取全法連助成金	6, 120, 200	5, 801, 500	318, 700
一般正味財産への振替額	-6, 120, 200	-5, 801, 500	-318, 700
一般正味財産への振替額	-6, 120, 200	-5, 801, 500	-318, 700
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	7, 177, 290	6, 808, 442	368, 848

財産目録

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	113,675
	預金	普通預金		2,092,065
		鹿児島銀行鹿屋支店	運転資金として	1,744,925
		南日本銀行鹿屋支店	同上	1,001
		鹿児島信用金庫鹿屋支店	同上	292,837
		鹿児島相互信用金庫鹿屋支店	同上	807
		宮崎銀行鹿屋支店	同上	698
		鹿児島興業信用組合鹿屋支店	同上	10,982
		宮崎太陽銀行鹿屋支店	同上	40,815
流動資産合計				2,205,740
(固定資産)				
基本財産	定期預金			
		鹿児島銀行鹿屋支店	運用益は公益目的事業の	5,000,000
		南日本銀行鹿屋支店	財源として使用している	1,600,000
		鹿児島信用金庫鹿屋支店	同上	800,000
		鹿児島相互信用金庫鹿屋支店	同上	800,000
		宮崎銀行鹿屋支店	同上	400,000
		鹿児島興業信用組合鹿屋支店	同上	400,000
		宮崎太陽銀行鹿屋支店	同上	200,000
固定資産合計				5,000,000
資産合計				7,205,740
(流動負債)				
	預り金			7,450
	預り金（所得税他		源泉徴収税額として	7,450
	未払法人税等		法人県民税として	21,000
流動負債合計				28,450
負債合計				28,450
正味財産				7,177,290

正味財產增減計算書內訛表

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

財務諸表に対する注記

1. 繼続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式による。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残額

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残額は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残額
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
合 計	5,000,000	0	0	5,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	-
小 計	5,000,000	0	5,000,000	-
合 計	5,000,000	0	5,000,000	-

法人の財務に関する公益認定基準の適合判定

A. 収支相償 (基準：公益目的事業の収益が費用を超えないこと)

公益経常収益計10,892,500-公益経常費用計12,107,059 = -1,214,559
適合している

B. 公益目的事業比率 (基準：経常費用合計の50%超であること)

公益経常費用計12,107,059 ÷ 経常費用合計17,230,576 = 70.26%
適合している

C. 遊休財産額の保有制限 (基準：公益目的事業費相当額以内であること)

公益経常費用計12,107,059 > 遊休財産保有額7,177,290
適合している

監査報告書

令和2年5月7日

公益社団法人 鹿屋肝属法人会

会長 森山正道 殿

監事 逢田伸



監事 前原祐



私ども監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を監査し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び同法第124条に基づき、その方法及び結果について、下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私どもは、理事会並びに各理事及び事務局と意見聴取を図り、情報の収集に務めると共に、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方針に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実施調査を行い、当該事業年度に係る計算書類について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

【 第 2 号 議 案 】

役員の一部選任(案)承認の件

第2号議案 役員の一部選任(案)承認の件

退任を希望する者

児玉拓隆
こだまひろたか

新たに就任する予定の者

氏名	会社名	法人会役職
右田顕一 みぎたけんいち	(株)	美木多植物園 みきた しょくぶつえん
		青年部会長 せいねぶ かいじょう

(公社)鹿屋肝属法人会理事・監事名簿

(任期：令和元年5月21日～令和3年総会終了時まで)

役職名	氏 名	事 業 所 名	支部・部名
会 長	森山 正道	森山事務機販売(株)	鹿屋第一
副 会 長	中野 三郎	(有) 平成総合サービス	鹿屋第一
〃	松元 俊文	(株) マツオカ	東部第二
〃	立神 實嗣	(有) 立神緑地建設	南 部
〃	桝山 博信	(有) 鹿屋経理センター	鹿屋第二
〃	下小野田隆	国基建設(株)	東部第一
常任理事	中原 浩一	(株) 三和グリーン	鹿屋第一
常任理事	木浦 等	東洋印刷(有)	鹿屋第二
理 事	鶴田 義昌	鶴田建設(株)	鹿屋第一
理 事	萩原 真澄	千代田碎石(株)	鹿屋第二
理 事	竹之内信一	(株) 竹ノ内組	鹿屋第二
理 事	西元 勇	(株) 吉留組	東部第一
理 事	中村 利秋	中村運送(有)	東部第二
理 事	木尾 衛	(有) 田代石油店	南 部
理 事	中野恵理子	(有) 平成総合サービス	女性部会
理 事	森山 順子	森山事務機販売(株)	女性部会
理 事	上谷田 学	(有) 横渡コーポレーション	青年部会
理 事	横山 芳弘	横山碎石(有)	青年部会
理 事	右田 顕一	(株) 美木多植物園)	青年部会
監 事	窪田 伸一	窪田経営サポート(有)	東部第二
監 事	前原 和幸	(株) 前原建設	東部第二

【 報 告 事 項 】

令和2年度事業計画並びに収支予算の件
(理事会承認 令和2年3月19日)

令和2年度事業計画

I. 活動理念

法人会の基本指針に則り、「地域社会の発展と、活力ある法人会」をめざした活動を行う。

II. 基本方針

本会は、法人会の基本的指針に則り、支部・青年部会・女性部会と連携協調して次の活動を行う。

1. 公益目的事業の展開

地域社会への貢献を目的とした、地元に根付いた様々な社会貢献活動に取り組む。

特に、租税教室・TAXフェア・税に関する絵はがきコンクールなどの税の啓発活動を充実させるとともに、税の広報活動やe-Tax推進などの税務行政の協力をを行う。

2. 地域企業の支援を目的とした活動の実施

企業経営の健全化並びにその発展向上に資するため、税務・労務・経営等に関する様々な研修会を開催する。

また、各種情報の提供や、異業種交流の機会を提供し、企業発展の支援を行う。

3. 組織運営と財政基盤の強化

委員会活動の円滑な運営を行うべく、支部・青年部会・女性部会と連携強調して、さらなる本会運営の活性化をめざす。

特に、近年減少している会員並びに福利厚生制度の加入を、積極的に図り、財政の増収につなげる。

4. 公益法人としての広報の実施

公益法人としての当法人会の活動等を会員以外の法人及び地域住民に対し、周知活動を図る。

III. 主要事業計画

1. 税知識の普及を目的とする事業

(1) 税務研修会

目的：税法・税務及び税務コンプライアンス等の研修会に於いて正しい税の知識と理解を深める。

対象：経営幹部並びに経理担当者等（会員・一般）、

役員税務研修会、青年部会・女性部会税務研修会

会員等税務研修会

2. 納税意識の高揚を目的とする事業

(1) 税を考える週間（租税教室）

目的：管内の小学生に著名人の講演や税務署長の講話並びに税金クイズ等を実施し、税に対する正しい知識等の普及を図る。

対象：小学生・中学生

(2) T A X フェア

目的：地域の祭りの会場において、他の税務協力団体と共に催して子どもたちに対しての税金クイズを行う。税の意義や税の使われ方について、楽しく学んでもらう。

対象：小学生・中学生・（一般）

(3) 税に関する絵はがきコンクール

目的：税に関する施設や物、仕事などの絵をはがきに描いて応募してもらう。管内の小学校に公募し、優秀作品は税を考える週間に表彰。また、優秀作品をカレンダーポスターにして関係機関団体に配布する。

後援：国税庁、県教育庁大隅教育事務所、

地区税務協力団体長連絡協議会

対象：小学校5～6年

(4) e-T a x 推進活動

目的：国が推し進める電子申告納税システム（e-T a x）利用の周知を、法人または個人に対して行う。研修会の開催や企業へチラシの郵送並びにイベント会場での配布、広報媒体を利用してのP R活動を行う。

対象：会員、一般

(5) 税の広報

目的：管内の旧町で実施される夏祭り等において、チラシ等に税に関する標語やe-Tax推進の広報を行う。

対象：串良・東串良・輝北・吾平・高山・内之浦・大根占・根占・田代・佐多・垂水の住民

3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

(1) 税制改正に関する要望活動

目的：適正公平な税制に関する提言事項について、中小企業の意見を取りまとめ、全国法人会総連合に上申。全国法人会総連合では、要望書を作成し、当法人会でもその要望書に基づき、国會議員・鹿屋市長・鹿屋市議会議長・垂水市長・垂水市議会議長へ提言する。

対象：意見集約：企業経営者（地域の代表者）

要望先：鹿屋市長・鹿屋市議会議長・垂水市長・垂水市議会議長・地元国会议員

4. 地域企業の健全な発展に資する事業

(1) 時局講演会

目的：企業経営の発展をテーマに講演会を開催。女性部会においても女性視点でテーマを設定し専門家を招いて講演会を開催する。講師は、地元の知識人や経営コンサルタント

対象：企業経営者並びに社員（会員・一般）

(2) 新春講演会

目的：時局にあった話題や政治経済等について、著名人を招いて講演会を開催する。

対象：会員・一般

(3) リーダー研修会

目的：企業経営のリーダーとなる条件等をテーマに研修を行う。講師は、研修専門企画会社からの派遣講師。

対象：企業経営者及び社員（会員・一般）

(4) 新設法人説明会

目的：新しく企業を設立した法人を対象に、会社にかかる税法、労務等の説明会を開催する。

講師は、税理士・社会保険労務士・保険会社

対象：新設法人

(5) 企業経営・地域社会への広報活動

目的：企業や市民の皆様に見ていただけるように広報誌を作成する。内容は地元出身者からふるさとへの経営メッセージ、その時期のタイムリーな話題の特集、税の広報等。銀行・病院・ホテル・飲食店や公的機関の窓口に設置してもらい、多くの市民に見ていただく。

会員へは、税務行政をはじめとする広報チラシ等を同封郵送し、各種情報の提供活動を行う。

一般市民に対しては、ホームページ等においてどなたでも参加できる研修会の案内や税の広報活動を行う。

対象：会員・一般

(6) インターネットセミナー紹介事業

目的：ホームページから、いつでも誰でもインターネットセミナーの視聴ができるようにバナーを設ける。サイトの運営管理を専門機関である(株)イー・ブレーンに委託する。

対象：会員・一般

5. 地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 青少年健全育成支援事業

目的：未来を担う青少年の健全育成を願い、青少年健全育成に携わる機関団体の支援を行う。

対象：子供会育成会

(2) 清掃活動

目的：交通量の多い国道を主に、地域住民と一緒に清掃活動を行う。

対象：会員・一般

(3) 鹿屋婚活支援事業

目的：地域イベントへ参加し、少子高齢化・晩婚化が進む中、この事業で一組でもカップルができることによりイベントの支援、地域の活性化の一助とする。

対象：会員・一般の未婚男女

(4) 地元支援事業

目的：地元の様々な行事に参画し、地元の活性化を図る。(体育大学新入生歓迎会・夏祭り・秋祭り・ツールドおおすみ等)

対象：会員・一般

(5) エアーメモリアル in かのや実行委員会参加事業

目的：鹿屋市の繁栄は、自衛隊基地があることも大きな要因となっている。この基地を活かした地域活性化事業の一つとしてエアーメモリアルの開催で、この事業の実行委員会に当法人会(青年部会)も参加。来場者の駐車場係を担当する。

(6) 手作り雑巾の贈呈事業

目的：学校をきれいにすることで、学ぶ場と友達と切磋琢磨しながら仲良く過ごす場を大切にしたいと思う心や慕う心の芽生えとなることを願って、手作り雑巾を小中学校へ寄贈する。

対象：管内の小中学校（学校の選考は県教育委員会が行う）

6. 会員の交流に資するための事業

(1) 会員交流会

目的：会活動の円滑な運営ができるよう、支部・青年部会・女性部会において会員の交流会を開催する。

対象：会員

(2) 各種大会への参加

目的：全国・南九州・県連の大会に参加し、活発な各地の法人会会員と、税や経営に関する意見交換情報交換を行い、今後の会活動の運営等に活かす。

対象：会員

(3) 視察研修

目的：県内外の企業を視察し、経営の参考とする。

対象：会員

7. 会員の福利厚生等に資する事業

(1) 企業や従業員を守るための各種保険の推進

目的：もしものときの企業防衛「経営者大型総合保障制度」や労働災害・自然災害に備えた保障プラン、個人のためのガソリン・医療保険等の推進を図り、会員企業を守る。

対象：会員

(2) 各種福利厚生事業の推進

目的：提携機関と連携し、会員メリットのある各種制度の周知を行う。主要銀行による融資制度「パートナーローン」。

対象：会員

8. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

(1) 新規会員の加入促進

目的：当会の活性化と組織強化を目的に、新しい会員の拡大を行い、公益事業を支える会員間の仲間づくりや事業参加の増加につなげる。

(2) 支部・青年部会・女性部会の充実

目的：同じ地域でのつながりや、青年または女性経営者という共通意欲のある集まりによる内部の組織を充実することで会活動の活性化・地域社会への貢献活動につなげる。

令和2年度主要行事予定表

月	本 会	県 連	
4	各支部総会 第1回正副会長会議 税制改正要望アンケート		全法連・南九連 9(木)県連専務理事等会議
5	第1回理事会 定時総会	総務委員会 女連協正副会長会議 青連協部会長会議 12(火)理事会	理事会
6	県へ決算・事業実施 提出	税制委員会 11(木)定時総会	女連協定時連絡協議会 青連協定時連絡協議会 8(月)理事会
7	第2回正副会長会議 厚生・組織合同会議企画会議 鹿屋第1・2支部長会	広報委員会 大型保障制度推進会議	広報委員会 総務委員会 7(火)事業研修委員会 9(木)厚生委員会 14(火)税制委員会
8	第2回理事会 厚生・組織合同会議	組織委員会 青連協部会長会議 事業研修委員会	組織委員会 新任事務局長セミナー 県連専務理事等会議
9	リーダー研修 第3回正副会長会議	単位会事務局長会議 25(金)青年の集いin北薩	10(木)税制委員会 24(木)理事会 南九連総会(鹿児島)
10	第3回理事会 新設法人説明会		8(木)全法連全国大会「岩手大会」
11	税を考える週間 税制改正要望提言活動	正副会長会議 女連協役員会	6(金)全国青年の集い「島根大会」 25(水)全国女性フォーラム「愛媛大会」
12	第4回理事会 役員税務研修 国道清掃活動 東部第1支部	単位会事務局長会議	10(木)県連専務理事等会議
1	賀詞交歓会(鹿屋市) 新春講演会 鹿屋第1・2支部 助成金の申請	14(木)賀詞交歓会 厚生委員会	厚生委員会
2	第4回正副会長会議	広報委員会 事業研修委員会 組織委員会	広報・事業研修委員会 南九連青年の集い(大分) 南九連女性の集い(熊本) 税制・総務・組織委員会
3	第5回理事会	総務委員会 青連協部会長会議 理事会	事務局セミナー 理事会
	県へ事業計画・予算(案)提出		

令和2年度主要行事予定表

月	本 会	青年部会	女性部会
4	第1回正副会長会議	総会	総会
	体育大生歓迎会 中止	体育大生歓迎会(各団連)	体育大歓迎会 中止
	各支部総会	中止	
5	第1回理事会	婚活事業	女連協正副会長会議
	定時総会		
6	県へ決算・事業実施 提出	例会	
7	第2回正副会長会議	例会	絵はがき募集
	厚生・組織合同会議企画会議		
	鹿屋第1・2支部長会		
8	第2回理事会	例会	
	厚生・組織合同会議	青連協部会長会議	
9	リーダー研修	例会	絵はがき募集締め切り
	第3回正副会長会議	青年の集いin北薩	
	南九連総会(鹿児島)	南九連総会(鹿児島)	南九連総会(鹿児島)
10	第3回理事会	総会&勉強会	絵はがき審査会
	新設法人説明会		
11	税を考える週間	全国青年の集い「島根大会」	絵はがき表彰式
	税制改正要望提言活動	TAXフェア	雑巾贈呈・小学校
12	第4回理事会	例会	
	役員税務研修		
	国道清掃活動 東部第1支部		
1	新春賀詞交歓会(鹿屋市)	総会	例会・新年会
	新春講演会 鹿屋第1・2支部	新春賀詞交歓会(各団連)	新春賀詞交歓会
	助成金の申請		
2	第4回正副会長会議	例会	南九連女性の集い(熊本)
		南九連青年の集い(大分)	
3	第5回理事会	卒会式	
		青連協部会長会議	
	県へ事業計画・予算(案)提出		

収支予算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
受取会費	6,460,000	6,400,000	60,000
受取会費	6,240,000	6,170,000	70,000
賛助会員受取会費	220,000	230,000	-10,000
受取補助金等	6,366,700	6,320,200	46,500
受取全法連助成金振替額	6,366,700	6,320,200	46,500
受取負担金	2,868,000	2,874,000	-6,000
青年・女性部会受取負担金	2,868,000	2,874,000	-6,000
雑収益	251,000	251,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	250,000	250,000	0
経常収益計	15,946,700	15,846,200	100,500
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	13,926,500	13,728,000	198,500
共通	3,434,000	3,434,000	0
福利厚生費	3,434,000	3,434,000	0
共通	578,000	578,000	0
会議費	578,000	578,000	0
直接	904,500	894,500	10,000
旅費交通費	904,500	894,500	10,000
直接	1,110,500	1,168,500	-58,000
共通	813,000	871,000	-58,000
通信運搬費	297,500	297,500	0
直接	433,700	433,700	0
共通	178,700	178,700	0
消耗品費	255,000	255,000	0
直接	1,870,500	1,571,500	299,000
共通	1,658,000	1,359,000	299,000
印刷製本費	212,500	212,500	0
直接	1,017,500	917,500	100,000
共通	890,000	790,000	100,000
光熱水料費	127,500	127,500	0
共通	40,800	40,800	0
賃借料	40,800	40,800	0
共通	550,800	550,800	0
保険料	550,800	550,800	0
直接	34,000	33,000	1,000
諸謝金	34,000	33,000	1,000
直接	920,000	1,020,000	-100,000
支払負担金	920,000	1,020,000	-100,000
直接	601,000	559,000	42,000
支払寄付金	601,000	559,000	42,000
直接	380,000	380,000	0
委託費	380,000	380,000	0
直接	516,000	516,000	0
会場費	516,000	516,000	0
直接	461,500	463,500	-2,000
表彰費	461,500	463,500	-2,000
直接	70,000	70,000	0
リース料	70,000	70,000	0
共通	180,200	180,200	0
支払手数料	180,200	180,200	0
直接	90,000	143,500	-53,500
共通	5,000	58,500	-53,500
雑費	85,000	85,000	0
直接	733,500	773,500	-40,000
共通	606,000	646,000	-40,000
	127,500	127,500	0

管理費	2,020,200	2,118,200	-98,000
給料手当	606,000	606,000	0
共通	606,000	606,000	0
福利厚生費	102,000	102,000	0
共通	102,000	102,000	0
会議費	130,000	130,000	0
直接	130,000	130,000	0
旅費交通費	142,500	142,500	0
直接	90,000	90,000	0
共通	52,500	52,500	0
通信運搬費	73,700	73,700	0
直接	28,700	28,700	0
共通	45,000	45,000	0
消耗品費	127,500	127,500	0
直接	90,000	90,000	0
共通	37,500	37,500	0
印刷製本費	22,500	22,500	0
共通	22,500	22,500	0
光熱水料費	7,200	7,200	0
共通	7,200	7,200	0
賃借料	97,200	97,200	0
共通	97,200	97,200	0
諸会費	158,000	158,000	0
共通	158,000	158,000	0
会場費	60,000	60,000	0
直接	60,000	60,000	0
涉外慶弔費	70,000	70,000	0
共通	70,000	70,000	0
表彰費	50,000	50,000	0
直接	50,000	50,000	0
リース料	31,800	31,800	0
共通	31,800	31,800	0
支払手数料	319,300	417,300	-98,000
直接	304,300	402,300	-98,000
共通	15,000	15,000	0
雑費	22,500	22,500	0
共通	22,500	22,500	0
経常費用計	15,946,700	15,846,200	100,500
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	21,000	-21,000
当期一般正味財産増減額	0	-21,000	21,000
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	-21,000	21,000
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	6,366,700	6,320,200	46,500
受取全法連助成金	6,366,700	6,320,200	46,500
一般正味財産への振替額	-6,366,700	-6,320,200	-46,500
一般正味財産への振替額	-6,366,700	-6,320,200	-46,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	0	-21,000	21,000

収支予算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

（单位：元）

公益社団法人鹿屋肝属法人会

令和2年度 資金調達及び設備投資の見込みについて
(自:令和2年4月1日 至:令和3年3月31日)

1. 資金調達の見込みについて

当年度における借り入れの予定…………なし

2. 設備投資の見込みについて

当年度における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定…………なし